

私の飯場体験談

長期で行くとメシが一番の悩み

丁さんの場合は：

朝鮮料理の差し入水付き

一番最初に飯場へ行ったのは去年の二月かな。尼ヶ崎にある人夫出し、ほら、保険金サギの殺人飯場、山光組ってのがあった。でしよう、あれのすぐ裏にあったんだよね。船渠建設ってとこ。規模は五、六十人てとこかな。

俺が行った頃は飯場ができたばかりでね、まだ印刷の用意もなんにもできてなかった。二、三日アフレカ続いていたんでセンターをフラフラしてたら、手配師が声をかけてきた。ちよっと手配師遊びみたいなことをやったら、なんとかいけそうな感じだったんで行ったわけだけど、飯場自体が断ちか

ったせいか、ふんいき的には結構気楽な飯場だったね。

その時は、学生の旅行中ですよ”というところで行ったんだよ、ツエ時にも行ったんだけどやっぱり学生で通じたもんだから、帰る時に、大阪へ来たならまた客川よ”なんていわれた。

それがこの前、センターでばったりオヤジにであってさ、おこうが”あれ、お前、大阪へ来てきたんか”って声かけてきたもんだから、うん、俺も大阪に住むことになったから、またおれ”なんて挨拶といたんだけど、ちよっと行く気のないな。それというのよね、あそこにはメシ炊きの

オヤジがいるんだけど、それが段々機械になつて口つなものの食わさなくなつたから。

最初行つた時は、朝メシに生卵、ミン汁、漬物、メシ、それと海苔がでた。屋メシは厚さ五く六センチのアルミ弁当に、エビフライとか佃煮とか入つて、マア、結構食える代物だつたんだよね。夜も結構食えたよ。便にとつては初めての飯場だつたから、うつさと言つて飯場も結構いいもの食つた。ヤないか、なんて思つたくらいだ。ジヤそのヨメハンみたいなのが、ちよこちよこ色んな料理を持ってきたりしてたしね。ホルモンを煮込んだようなものだし、か、今までお目にかかつたことのないような、ようするに朝鮮料理っていうのかな、ともかく、酒のアテには最高だつたな、あれは……

ところが、二回目、ツユの最中に行つた時にはもうふんいきががうつと変わつてた。メシ炊きのオヤジの態度がものすごくでっ

ど、その時はオヤジがメシを作つてたんだ。だから、屋のオカズが缶詰だつたりしてね、晩メシもたいてしたことなかつたし、よつぽど帰ろうかと思つたよ。

でも、五日がまんしたら、飯場そのものの出張で現場が敦賀に移つて、民衆を使うようになった。最初の晩にね、鯉のアライとかなんだかんだで、オカズが三と四品でたわけよ。こりやいける、と喜こんだね。マア、喜こんだのは二三日だけ、なにかね、琵琶湖の周りはよつぽど鯉が安いのかね。ともかく、毎日、鯉ばかり、毎晩同じ献立でなんだ。いいかげんイヤケがさしたよ。

屋メシがまたよごい。タマゴ焼、佃煮、梅干、サバ。これが毎日、一ヶ月半だぜ。よく続いたよ、作る方も食べる方もな。まわりには店がないから、他に食えるものはなんにもない。

いいかげんうんざりしてる弁当に、時々

かくなつててね。なにいつとる、このアソコが、っていう感じね。メシが質、量ともに悪くなつてた。

単価は四千五百円の飯代八百円から飯代同じで五千円に上つてたし、オヤジなんかの差し入金は前の通りで、鯉のアライなんかだくてくしたけど、やっぱり堂に食つたのがお腹いっぱい、ちよつと行く気ないね。センターでオヤジにあつた時、飯場が移つたところまで行つたけど、メシ炊きのオヤジを変えたかどうかは聞きのがた。二台でッドをでニヤでこきつたカイコ棚でッドの王まかどうかも。

琵琶湖には鯉がよつぽど多い

船姿建設の次に行つたのが滋賀の飯場。食ひ抜き五千円だった。人数は一〇人くらい。なんか飯場が二つに分れて、十津川の方にも五く六人行つてたらいいけどね、俺らが行つて五日程は瀬田に居ただけ

梅干が入つてないことがあつたんだよ。もうオカズにはうんざりしてるから、梅干でメシを食うしかないのにその梅干がない。頭にきてね、またこんなメシか、頭にきたからこのまんま強ひたさるわ。なんてでっかい声でいって、つらあでにそのまま持つて帰つたことあるわ。

しばらく敦賀の方に居て、また瀬田に戻つたんだけど、戻つてからはメシ炊き専属のオヤジが来てね、屋メシに缶詰がでるようなことはなくなつて、多少まくなつたね。メシだけ一人一人持つて、真ん中に野菜の煮つけとかが入つた器を二つ、三つ並べて車座になつて食ってた。

その飯場は十一月末に切り上げて、今年の三月にまた行つてきたんだけど、前と違ってメシが一段とひどくなつたね。

ひどい時なんか屋にサバの煮たのりで、帰るとまたサバだったりする。これ屋の弱りやねえのか。て言つたこともあつた

よ。

オカズが安いからどうしても食う気になくなるでしょう。メシだけ食えったって無理でしょえ。また、おかしなもんを食ったところで、満腹感でいづのがないんだな。だから、年中食い物のことでカリカリしてる。

仕方がないから、暇メシのオカズは酒のアテにして、メシは別に外へ出るってことになる。

メシをどうにかしてくれ、とはよくちやうきってはいただけだね、オヤジには。すると、いや、金がないんだりでしよう。金がないったって、俺らの知ったことじゃないしね。ともかくオヤジがものすごくケチなんだ。

直営さんには泣かされる

金のこととで思い出したけど、一層タンカを叩いたことがあるんだ。

入っててそうだからね。一体どうなってるんだろう。

直営は農業兼業者ばかりだったけど、あの人は暇を通してる人でしよう。戦前に失業を救済かなんかで、暇安に登録したものを公共団体が直営する事業に使ったことから、その人達を直営と呼ぶようになった。どいいうことから考えてもそうだろうと思っただけね。しかし、暇を通してるにしておいね。やっぱり、農業兼業者の多い所は空になるのかな。

俺は二回ほど滋賀の飯塚に行って、たまにま農閑期と農繁期にぶつかっただけで、ともかく農閑期になるとドーッと出てくる。そのかわり農繁期になると、俺らも仕事にならんほど人が集らない。

ともかく、農業の片手間にくるわけでしょう。ヤ、二さんらにしてみたら、どうせ重労働はあるんだから、少しでも金になりやいって感ね。現場にバーンと来たま

。片付けやってる時でも、道路に合符までキツキツと仕上げる時でも、同じ五千円というのはおかしくいんと遠うか。てね。アスファルト敷いたりする時なんか、ヤケドしたりすることあるでしょう。それでも同じ五千円だからね。するとオヤジが、今大阪だったら幾らぐらいするかと聞くからさ、。最低でも八枚ヤ。とかマけたわけよ。そこまではよかつたんだけどね、オヤジのいれく。うち、元請から六千五百円しかそううてないねん。

とにかく滋賀の方は安いね。同じ現場に杉興へサンこうって飯塚からきてる人も居ただけど、その人達は単価が四千等らかで、メシ代が一食六百円なんだと言ってた。

それ聞いておきれては、元請けのシ。うケンに直接入ってる人達も直営って呼んでたけど、その人達の話を聞いて二層ビツクリよ。俺らより安いんだ。元請けに直接

を乗りつけてくるから、。ワア、車買ったの、等らしたの。て聞くと、。うん、百六十何万だよ。なんて簡潔に言ってるもんね。一〇時休み、三時休みのときたりも知らないね、ヤリにくいよ。

田植時に行つた時には、こっちは楽だったね。人が集らないもんだから、コマワリ仕事ができあがったからね。

もつとも、もともと今回の仕事は楽だったんだよ。西蔵タンポの所へ、中一五メートルの道路を三。メートルひいたんだけど、道路巾が広いから、碁石でも全部ダンアポンと降ろしてグレーダーでならして行く。俺らはスケール持つて、ここはあいどとか低いとか言ってただけだもの。スコッアなんてほとんど使わなかったね。

面白かったのは、田植え時だからタンポには水が張ってあるわけでしょう、そのド真ん中で道路工事してるもんだから、やっぱり水が浅るわけね。コンクリは打ち込

んであるけど、その下を通ってね。

グレーダーでならして、その上をローラーで踏んでおきましょう。で、片付いたなと思へてふと後を見ると、水が湧いてるわけ、金魚が泳げるくらい。そこをまた掘って、二メートルをうめて排水できるようにしたり、セメントうめ込んだりしたけど結局だめ。また別のところからボウと湧く。あれは絶対、欠陥道路だね。

高木君デッチ上げ逮捕さる

中島組飯場火焰ビン焼打で

飯場体験を話してくれた下奴(高木さん)が一〇月三日、暴力飯場中島組火焰ビン焼打ち事件の被疑者として逮捕された。彼のアリバイは身重の彼女が立証する

高木さんのカアチャンは今、妊娠中。彼の逮捕によるショックから、産産の危険をまひがれるのが困難な状態にある。火焰ビンが投げられたその時に、身ごも

った体児が、彼の安全なアリバイの証明として無事出産されることを祈る。

府警の労働争議介入が火焰ビンを生んだ

中島組への抗議行動は初日で終わるはずだった。が、池田署のボリが登場し、

組合とオヤジの間で立って解決を阻止した。

三日目の晩、機動隊の指揮者が、「労働争議であることはよく判った」と言い、自らの立合いのもとで、オヤジと組合との話し合いをさせた。しかし、翌日、オヤジは話し合いの結果を無視し、元の状態に戻った。機動隊の指揮者は、解決を遅らせるために強圧し、話し合いを打ち切った。

かくのごとく、大阪府警の不当な労働争議への介入が、争議の解決を遅らせたことは明白である。とすれば、争議長期化から発生した事象について一半の責任があるのではないか。これを知らぬ顔で通る、火焰ビンには関係のない高木君を逮捕し、目一杯拘留するなどは言語道断である。(マ)